

### 北陸発 学生のアイデアに 農業者の意欲新た

新潟・富山・金沢・福井の4支店が、金沢大学と北陸農政局による共創事業「アグリソン」に参画。農場体験を経た学生が、農業者やプランナー、IT企業とともに農業の課題解決を図るビジネスプランを企画立案しました。廃棄する短い草を「お守り」として売り出すものなど、新市場を開拓するためフレッシュな発想の多彩なプランが出されました。

農業者からは「良いアイデアなので具体的に進めたい」などの声が寄せられました。

11月14日、於：金沢市、参加者：学生、農業者など48人



広い会場に集まった学生たち。「はいチーズ」は心の中で

### 富山支店発 製薬会社の 農業参入に学ぶ

富山県農業経営アドバイザーミーティングでは、前田薬品工業株式会社代表取締役の前田大介氏が登壇。ハーブで農業参入し、精油などを自社製品原料に活用している様子、ハーブ園を核にしたリゾート施設経営などを語りました。

「治療から予防への考えです。立山連峰や水田の景観、富山の食文化を活かし、いやしを届けます。ハーブの楽園をつくりたい」との施設への想いに、参加者からは「農の可能性について改めて気が付いた」などの感想がありました。

11月26日、於：富山市、参加者：アドバイザー他22人（オンライン含む）



リゾート施設「ヘルジアン・ウッド」のビジョンを語る前田氏

### 福井支店発 戦略の具体化見える化で 経営プランを考える

福井県稲作経営者会議は「経営発展のための経営戦略をたてる！」をテーマに、公庫本店の営業推進部職員が講師となり、勉強会を開催しました。参加者それぞれが経営発展を円滑に進めるため自身の経営戦略を立て、経営発展プランとして内容を具体化・見える化するに取り組んだ後、新プランを発表し合いました。

参加者からは「経営戦略が洗練された」「従業員へ経営戦略を説明する際に役立つ」といった感想が寄せられました。

12月8日、於：福井市、参加者：県内農業経営者ら15人



自身の立てた経営戦略プランを発表する参加者

### 盛岡支店発 事業承継・法人化の 相談会を開催

岩手県はプロイラー生産地ですが、個人経営が多く、高齢化が進んでいます。近年、事業承継や法人化の相談が増えていることから、鶏肉販売業者である株式会社十文字（チキンカンパニー（二戸市））と若鶏の生産事業者である株式会社あべはんファーム（同）の協力のもと、県内の税理士や農業経営アドバイザーとの個別相談会を開きました。相談会では、公認会計士・税理士堤研一事務所、八木橋税理士事務所が、一般的な事業承継についての説明のほか、法人化のメリット・デメリット、個別の経営状況に合わせた法人化の時期などをアドバイス。

参加者からは「事業承継についてのイメージを持つことができ」「法人化後の経営体制についてのよい気付きを得られた」などのコメントがありました。

盛岡支店は、引き続き、生産者の皆さまが抱える経営課題の解決支援に取り組みます。

10月30日、12月4日、於：二戸市、相談者：岩手県内プロイラー生産者8人

# アグリフードEXPOオンライン

こだわりの国産農水産物をお探しのバイヤーの皆さまへ

「アグリフードEXPO」は、今年「アグリフードEXPOオンライン」として、2021年3月末までインターネット上で開催中です。

アグリフードEXPOオンラインでは、日本全国の農林水産業者、食品企業のこだわりの商品を、動画や写真で展示しています。また、簡単なご登録をいただければ、FCP展示会・商談会シート<sup>※1</sup>など

の詳細な商談資料もダウンロード可能です。

コンシェルジュ(事務局)にお問い合わせいただければ、出展者とお引き合わせなどもアレンジいたします。ぜひ一度、アグリフードEXPOオンラインにご来場ください！

※1:出展者の「伝えたい情報」とバイヤーの「知りたい情報」をまとめ、効率的に商談を進めることを可能にした統一シート

## バイヤーの皆さまの声を紹介します (敬称略)

例年のように出張に出られないなか、無料で閲覧できる「EXPOオンライン」を開設当初から利用しています。国産農水産物限定で商品を探しやすい点、また、都道府県別、商品カテゴリー別など検索条件が複数用意されていて、ターゲットとなる商品にすばやくアクセスできる点が、他社のオンライン商談会と比べて使いやすいです。

(株式会社福田屋百貨店/栃木県)

昨年まで継続して「アグリフードEXPO」を利用していました。オンライン開催は会期が約5カ月と長く、都合に合わせて商談先を探せるのがありがたいです。

また、コンシェルジュサービスによる提案で、当社の求めるマッチング先をより確実に把握できるようになりました。成約につながっています。

(株式会社フィッセル/東京都)

## アグリフードEXPOオンラインの利用方法



### STEP 1 ▶ 出展者一覧の閲覧

「出展者一覧」から自由に閲覧できます。都道府県などでの絞り込み検索も可能です。



出展者一覧

### STEP 2 ▶ 出展者・商品の閲覧

1社あたり最大10商品を掲載。出展者の紹介動画、商品、おすすめの食べ方、旬の時期まで閲覧可能。商品パンフレットは **商品パンフレットダウンロード** をクリック。

### STEP 3 ▶ 商談シートなど、詳細情報の閲覧

御社の簡単な情報を登録<sup>※2</sup>後、コンシェルジュ(事務局)から付与されるパスワードを用いてログインしていただくと、出展者ページ下部に **商品詳細資料ダウンロード** **企業概要ダウンロード** が表示されます(出展者側で用意がない場合は表示されません)。

### STEP 4 ▶ 商談申し込み

**商談希望・お問い合わせ** をクリック。コンシェルジュがご希望の商談方法をお伺いし、商談をアレンジします。Zoomなどでの商談の日程調整もおこないます。

### STEP 5 ▶ 商談実施

オンライン(ZoomやSkypeなど)、メール、対面などで実施いただきます。コンシェルジュによるサポートが必要な場合は、下記ホームページに記載の事務局までお気軽にお申し付けください。

STEP3以降は、御社の簡単な情報の登録<sup>※2</sup>が必要です。ご登録により、出展者・商品情報のメール配信サービス、お探しの商品の探索サービスなど、各種サービスも受けられます。

※2:情報のご登録は、ウェブサイト右上の「バイヤーログイン/登録」からお手続きをお願いいたします。

## アグリフードEXPOオンライン～国産農水産物の展示商談サイト～

会期: 2021年3月31日(水) まで(予定)

URL: <https://agri-foodexpo-online.com>

主催: 日本政策金融公庫

## ご意見・ご感想募集

本誌では読者の皆さまからのご意見・ご感想を幅広く募集しております。

特集企画への感想や誌面に登場していただいた農林漁業者へのメッセージ、農林漁業についてのご意見、また、誌面へのご意見、ご提案もお待ちしております。

お名前、ご住所、電話番号を記載のうえ以下の公庫編集部までお送りください。

ご意見を掲載させていただいた方や参考にさせていただいた方には、図書カードをお送りします。

[送付先]

FAX: 03-3270-2350

メール: anjoho@jfc.go.jp

(こちらからもどうぞ)



◆長年、家づくりや家具などで木材利用にかかわっていますが、難しいけれど、とても面白い。  
課題は大抵が価格と品質管理。現代は傷や汚れがつきにくく、均質でコストの安いプラスチックなどの無機質素材があふれています。自然素材の木製品には一つ一つ個性があり、傷や汚れ、シミや割れも出やすい。そのままだとクレームは必至です。  
市場では、木の魅力の評価は高まっていますが、木の持ち味を活かすことと品質管理とのバランスが難しい。熱処理や薬剤などの技術で、無理に反りや割れなどのマイナスイ面をなくそうとすると、表面塗装や加工が過剰になり、自然の温もり、優しさが損なわれるうえ高

価になり、「木は高い」となります。無機素材に似せた商品は、もはや木ではない。  
人の力で自然を制御する思想は生来、日本人にはなく、技術は自然と人間の生活を上手につなげる知恵の延長線にあるはず。  
肝心なのは、木の特性によって起きることを技術だけで制御せず、使い勝手や安全など、必要最低限の対処とし、支障のない程度の「変化を許す」こと、一步引いた位置で止まることだと思います。  
当然、技術不足による不具合を木材のせいにしてはならない。このバランスが難しい。いまが木の時代到来のカギと考え、日々悩み、楽しんでいきます。  
(宮崎県諸塚村 矢房孝広)

## 編集後記

◆林業の役割と恩恵は、かわりがないだろう。小学校高学年は、一度でも体験学習をすると、時間をかけて振り返り、意味を考え体験価値が高くなる年齢だという。自分も巻頭言の後藤さん世代の父に連れられ、植栽、枝打ちをした経験は鮮やかに残る。次世代を担う5・6年生に「GO TO 山村体験」はどうだろう。(前田)  
◆林学を専攻していた学生時代、森林美学に関心を持った。森林は北山杉や信州のカラマツ林など美しい景観を形成する。「多論百出」の小池さんは北大で連綿と続く森林美学の系譜の担い手だ。環境問題が重視され、森林の公益的機能(生態系サービス)が評価されるようになってきた。ようやく時代が追いついてきたといったら言い過ぎだろうか。(平野)

◆「新林業人」の黒田仁志さん・真峰さんの施業現場はご自宅から急勾配の道を四駆で20分ほど揺られた山頂付近にありました。現場からは四方の山々が見渡せ、緑と空の青のコントラストの鮮やかさ、雄大さに感動しました。素晴らしい景色をはじめとした豊かな自然を満喫しながら林業に奮闘されているお二人の取り組みをぜひご一読ください。(高雄)  
◆「農と食の邂逅」きたもつくの取材。誠さん運転の四駆で山を案内していただいた。夕方、コテージで薪ストーブに薪をくべると、山の広葉樹林が脳裏に浮かぶ。浅間山麓にあるキャンプ場はこころ豊かに過ごせる場所だ。エッセイは映画監督の河瀬直美さんに素敵な文章を書いていただいた。吉野の森の神秘を描いた映画『VISION』は必見!(城間)

## AFCフォーラム Forum

### 編集

前田 美幸 平野 伸介 高雄 和彦  
山本 晶子 城間 綾子 竹中 夕美

### 編集協力

青木 宏高 村田 泰夫

### 発行

株式会社日本政策金融公庫  
農林水産事業本部  
〒100-0004  
東京都千代田区大手町1-9-4  
大手町フィナンシャルシティ ノースタワー  
Tel. 03(3270)2268  
Fax. 03(3270)2350  
E-mail anjoho@jfc.go.jp  
ホームページ <https://www.jfc.go.jp/>

### 印刷 佐伯印刷株式会社

### 販売

株式会社日本食糧新聞社  
〒104-0032  
東京都中央区八丁堀2-14-4 ヤブ原ビル  
Tel. 03(3537)1311  
Fax. 03(3537)1071  
ホームページ  
<http://info.nissyoku.co.jp/koudoku/>  
お問い合わせフォーム  
[http://info.nissyoku.co.jp/modules/form\\_mail/](http://info.nissyoku.co.jp/modules/form_mail/)

### 定価 523円(税込)